



長生村長

# 石井としお通信

Http://www9.ocn.ne.jp/~tishii

2012年4月 第90号

石井としお後援会

長生村七井土 1387-2

電話 090-3094-0321

## 「合併できない原因は長生村」茂原市長公言。

例年になく厳しい寒さもようやく終わり桜も開花しました。小中学校の卒業式、入学式も無事終了しました。今後、茂原市、一宮町、本村の首長選挙が予定され、3自治体とも住民本位の首長が選出されることを望みます。今回の通信は3月議会の報告、石井としお励ます会の発足、議会傍聴の感想、石井村長6つの目標などが紙面となります。



—3月27日・アートクラフト鑑賞—

### 3月議会再開される

3月2日、議会が再開されました。主な審議は・諮問1件・23年度補正予算案・24年度当初予算案・一般質問は8名でした。24年度一般会計は「44億100万円」特別会計「36億4444万円」合わせて、

「80億4544万円」の当初予算となりました。以下、報告します。

#### 1、諮問案件。

人権擁護委員に諸岡傳一郎氏を提案し同意をいただきました。



### 長生技術専門校 147万

#### 2、23年度補正予算。

主な中身ですが、23年度の繰越金から財政調整基金に1億7,989万円積立し、旧技術専門校跡地購入費に147万円を支出しました。

※お陰様で議会の皆様の努力もあって技術専門学校の跡地を低価格147万円ですべて購入することができました。

※24年度予算編成では財政調整積立金

を「1億8207万円」使いますが、今回の補正で繰越金1億7989万円を財政調整積立金に、教育施設整備基金にも6,000万円それぞれ積立しました。

### 3、新規事業を行ないます

①住宅リフォーム補助事業 200万円。村内業者に発注が条件。工事費20万円以上、一割の補助20万円が限度です。

②防災施設整備事業 525万円。未整備の指定避難所に資機材と防災倉庫を設置します。中学校と文化会館です。

③地域介護予防活動支援事業の委託事業 50万円 事業内容は介護予防事業が終了した高齢者や一次予防高齢者に対し運動機能向上のためプログラムを継続するものです。

④検診を活用した健康づくりモデル事業として12万円。事業内容は肺がん・胃がん及び子宮頸がんを対象に新たな検査方法で住民の疾病の早期発見や受診率の向上を目指し、医療費の適正化に寄与します。

⑤大腸がん検診クーポン券 75万円。大腸がんは40代後半から死亡者数が増加していますので、早期発見と受診率の向上を図ります。40、45、50、55、60歳を対象に検診を無料実施します。

## 「野田村は公務」村長答弁

一般質問では阿井議員より野田村に届けた支援物資の質問を受けました。

Q阿井議員…村長は6月議会で、野田

村に物資を届けたのは自車とボランティアで届けた。12月議会では公務で行った。と答弁が変わっている。事実はどうなっているのか。

A村長…村の行政無線で支援を呼びかけ、お米などを頂き、公金22万円で缶詰や手袋などを購入したものであり、当初は村内の運送業者がボランティアで届ける話から自車とボランティアで行ったと答弁しましたが、検討した結果、公務とさせていただきます。



## 石井としお励ます会発足

3月17日、石井としお励ます会を発足しました。石井としお後援会が中心となり、幅広く諸団体を結集し体制を強化する目的であります。当日の段階では石井としお後援会、ましこ後援会、石川後援会、老人施設団体、個人が加入されました。活動目標は「合併しない・日本一の村づくり」であります。

励ます会は会費の徴収はせず、募金とカンパで活動します。代表は「石塚哲男」事務局長は「ましこ勇男」と決まりました。今後は励ます会への加入と、ボランティアさんを募集していきますので宜し

くお願いいたします。

## 幸福の科学納税意思

3月7日、幸福の科学より村に説明がありましたのでお知らせします。

・幸福の科学…大学開校が当初より1年早まることになり、平成27年の4月とします。よって今年の4月に幸福の科学から学校法人に所有権を移転し平成25年度より3年間は固定資産税を村に払うこととなります。

※瞑想の地として使っている31ヘクタール中、学校建設用地の17ヘクタールを平成25年度より3年間、納付書を発行し課税することになります。

## 100条委員会の感想

3月19日に開催された議会100条委員会を傍聴した村民より意見投稿がありましたので紹介します。

●村の議会を始めて傍聴しました。村長が野田村に届けた救援物資を「公務か否」かの質疑でした。被災地に全国各地から必死に支援した中の一つとして長生村民と村が支援したのです。まずは「支援を取り組んだ村の評価と御苦勞様でした」だと思います。議会は村長批判だけでした。また、「開かれた議会」といいつつ、石井村長が録音の許可を申し出ますと、議長からは「不許可をお計りします」とのこと、議員からは「異議なし」で録音の許可はされませんでした。公開の議場なのに何故、録音の許可をしないのか

理解できません。議会改革の姿勢を視察にくる話しも聞いています。一日も早く議会改革を本ものにしてください。

## 「広域行政は二重行政で

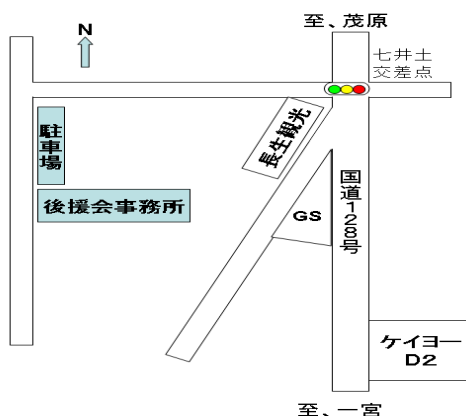
### 好ましくない」…田中市

## 長

3月24日、茂原市長田中豊彦氏の事務所開きで、市長は「一期4年間で公約を達成した。一つだけできなかった。それは合併です。長生村長が反対しているからできない。現在の広域行政は二重行政で好ましくない。」との挨拶がありました。



—石井としお後援会事務所—



※石井としおのリーフレット「合併しない・日本一の村づくり」として「6つの活動目標」が完成しました。順次、村民の皆様にお届しています。

避難道路の整備・避難タワーなどを作ります。②第5次総合計画に基づき住環境の整備を進めます。③長生病院の小児科充実・産科の設置に努力。④北消防

# 石井としお・6つの目標<

## 概略>

### 1、作ります。日本一の村

合併はせず、日本一の村を作り、情報公開を徹底し、憲法を大切にします。

### 2、守ります。村民の福祉と暮らし

①「長生村健康宣言」を行ない、予防医療と重症患者対策を行ないます。②国保税はあらゆる努力で値下げします。③ポイント制によるボランティアで福祉の村を検討。④盛年式事業を実施します。

### 3、充実します。子育て支援の村

①高校生までの医療費無料、第3子の保育料無料。②小学校ランチルームに空調を検討。③子供達が使うサッカー場を作ります。④不妊治療に村の補助を実施。⑤出産祝品支給。⑥中学生の国際研修、保育所に英語指導員を派遣。

### 4、つくります。安全・安心の村

①災害対策として自主防災組織の推進・

署入山津分署を村の中央付近に移転し、分署から格上げします。⑤太陽光設置への補助制度を続けます。⑥中央公民館の建替えを検討。⑦八積駅周辺整備は、村民の声を充分お聞きします。

### 5、推進します。開かれた村政

①自治会座談会、村長相談室など情報公開をします。②行財政改革を進め、役場内の課統合を進め、財政健全化を維持します。③自治基本条例を制定。

### 6、進めます。官民協働の村づくり

①村民提案型の協働事業を募集します。②村の産業育成を研究し村の活性化を進めます。③ハクビシンなどの有害鳥獣捕獲に補助金を出します。また、特産品開発を推進します。④ご当地ナンバーを実施。⑤花いっぱい運動を推進。⑥「一人一役一貢献」で官民協働の村づくり。

## 編集後記

- ① 通信 89 号の差込資料・年度別落札で 20、21 年度が「予定価格と工事落札金額が逆」でしたので訂正します。
- ② 今回の差し込み資料は長生郡市 7 つの自治体財政を入れました。村の財政はきわめて健全であります。
- ③ 茂原市長田中豊彦氏より「合併できない理由は長生村長が反対しているから」とのこと、村民から選ばれた石井村長の存在が改めて重要だと思います。